

卒後臨床研修プログラム・診療科紹介



社会福祉法人
恩賜財団
済生会京都府病院

【産婦人科】の紹介

基本情報

研修期間	4週（必修科目）
研修目標	産婦人科は女性の一生のライフサイクルの中でほぼすべての時期でサポートを行っている科です。思春期から妊娠・出産、婦人科腫瘍（子宮・卵巣が中心で良性から悪性まで）、中高年に特徴的は更年期・婦人科臓器下垂、さらにどの時期においても起こりうる感染症などが対象となり、多岐にわたった疾患に対応しています。それらを短い期間ですが経験していただきたいと考えています。特に他科にはない妊娠・出産はぜひ経験していただきたいと考えています。
カリキュラム	<ul style="list-style-type: none"> ・分娩のある時は、入院時から出産にかけての経過を時間をかけて研修 ・入院患者さんを担当し、毎日病棟や外来で研修 ・週2回の手術日 ・週1回のカンファレンス
選択科目	選択科目として選んでいただきました時には、上記に加えて、担当患者さんの診断、治療方針の立案、実際の治療経過（手術など）、切迫早産などの長期にわたる入院患者への対応、副直による救急患者あるいは分娩への対応などを研修していただきます。

○医師紹介

氏名	職名	卒年	資格等	専門領域
福岡 正晃	周産期センター長	S60	日本産婦人科学会認定産婦人科専門医・指導医 日本周産期・新生児学会指導医 母体保護法第14条による指定医師	産婦人科一般・周産期・産科
清水 美代	部長	H9	日本産婦人科学会産婦人科専門医 母体保護法第14条による指定医師	産婦人科一般・内視鏡手術・ヘルスケア
渡邊 愛	医長	H10	日本産婦人科学会産婦人科専門医 日本臨床細胞学会細胞診専門医	産婦人科一般
岡村 綾香	医員	H29		産婦人科一般
加藤 淑子	顧問	S52	日本産婦人科学会産婦人科専門医・指導医 日本性感染症学会認定医 母体保護法第14条による指定医師 インфекションコントロールドクター（ICD）	産婦人科一般・ヘルスケア・腫瘍

産婦人科カンファレンス



産婦・小児合同カンファレンス